

# カロライナジャスミン

## 概要

和名 (科名)	カロライナジャスミン (マチン科)
別名	ゲルセミウム、イエロージャスミン、イブニングトランペット、トランペットフラワー、カロリナソケイ、ニセジャスミン
英名	Carolina jasmine, false jasmine, evening trumpet flower
特徴	常緑つる性多年草。花期は春、小型でラッパ状の黄色い花を多数咲かせ、芳香がある。葉は対生で、光沢のある倒卵型で厚く、濃緑色で 5cm ほどになる。 観賞用やフェンスに絡ませ生垣などに利用される。花には芳香もあり、名前からジャスミンを連想させ、お茶にして誤飲する事故が報告されている。一般的な和名はカロライナジャスミンであるが、別名にあげた名前での検索が可能で流通販売されている。
有毒成分	アルカロイド (ゲルセミシン、ゲルセミン、センペルビン)
分布	米国南東部～グアテマラ

## 毒性

部位	全草
毒性	有毒
食用の可否	×

(写真)



カロライナジャスミンの花



カロライナジャスミンの葉表  
左：通常，右：やや紅葉



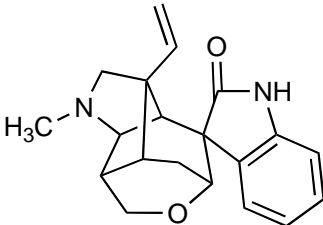
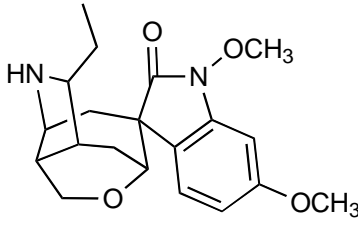
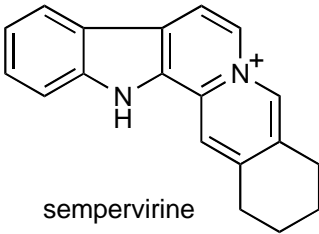
カロライナジャスミンの葉裏  
左：通常，右：やや紅葉

## 詳細

### 1 特徴

一般名	カロライナジャスミン (別名：ゲルセミウム、イエロージャスミン、イブニングトランペット、トランペットフラワー、カロリナソケイ、ニセジャスミン)
英名	Carolina jasmine, false jasmine, evening trumpet flower
学名	<i>Gelsemium sempervirens</i> (L.) Ait.f.
分類	リンドウ目 Gentianales、マチン科 Loganiaceae、ゲルセミウム属 <i>Gelsemium</i> (APG 分類体系ではリンドウ目、ゲルセミウム科、ゲルセミウム属)
生育地	南米南東部～グアテマラ共和国に分布する。日本では園芸用で、鉢植えやフェンスに絡ませて栽培されている。耐寒性が強く、関東以西では庭木として植栽可能。
形態	常緑蔓生灌木。蔓は6 m、葉は対生で、光沢のある長披針形。暗緑色で長さ5～10 cm、幅2～3 cmで波状縁をもつ。寒くなると、葉は紅葉する。花は筒状、先端5裂平開で、径1～3 cm、暗黄色をつけ芳香がある。4～5月に開花。八重咲きのものもみられる。  <div data-bbox="687 840 1054 1386" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">カロライナジャスミンの花</p> <div data-bbox="408 1509 874 1861" data-label="Image"> </div> <p>カロライナジャスミンの葉表 左：通常、右：やや紅葉</p> <div data-bbox="916 1509 1382 1861" data-label="Image"> </div> <p>カロライナジャスミンの葉表 左：通常、右：やや紅葉</p>

2 毒性成分情報

<p>毒性成分</p>	<p>ゲルセミン <i>gelsemine</i>、ゲルセミシン <i>gelsemicine</i>、センペルビリン <i>sempervirine</i> などのインドールアルカロイド。  <i>Gelsemium alkaloid</i> の毒性は、中枢神経に作用し、特に呼吸中枢に対する直接作用であって、迷走神経には作用しない。また、心臓の機能に影響を与えることもない。末梢血管への作用も認められない。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>gelsemine</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>gelsemicine</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>sempervirine</p> </div>
<p>中毒症状</p>	<p>脈拍増加、呼吸麻痺、中枢神経刺激作用、血圧降下、心機能障害など</p>
<p>発生事例</p>	<p>(症例) 2006年5月11日に群馬県前橋市で、家庭で観賞用に栽培していたカロライナジャスミンをジャスミン (モクセイ科ソケイ属 <i>Jasminum</i>) の仲間だと誤認し、花をお茶にして飲んだ2名が同一症状を呈した。</p>
<p>予防対策</p>	<p>有毒植物には、飲食される植物の名前をつけない配慮が必要。別名のゲルセミウムやトランペットフラワーの名前を使う。</p>

3 その他の参考になる情報

<p>その他の参考になる情報</p>	<p>同じ <i>Gelsemium</i> 属植物である <i>G. elegans</i> (G.Gaedn. et Champ.) Benth. 「冶葛 (やかつ)」にはカロライナジャスミンと同様に <i>Gelsemium alkaloid</i> が含まれる。          医薬品情報 21 (<a href="http://www.drugsinfo.jp/2007/08">http://www.drugsinfo.jp/2007/08</a>)</p>
<p>間違いやすい植物</p>	<p>カロライナジャスミンの名前から、モクセイ科のジャスミンと間違いやすい。</p>